

4°C

holdings group

株式会社4°Cホールディングス 第70期第1四半期株主通信

(2019年3月1日から2019年5月31日まで)

株主の皆様へ

～ すべてはおお客様の“笑顔”や“ときめき”のために～

当社グループは、すべてのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただければ幸いです。



代表取締役会長・CEO
木村 祭氏

代表取締役社長・COO
瀧口 昭弘

2019年度のスタートにあたって

去る5月16日(木)、大崎プライトコアホールにて第69回定時株主総会を開催しました。おかげをもちまして、各議案は滞りなく承認・可決されました。株主の皆様の日頃のご支援に心より感謝申し上げます。当社グループは、「Challenge and Change (挑戦と変革)」をテーマに掲げた第5次中期経営計画の2年目を迎え、引き続き「100年企業」、「100年ブランド」の実現に向けて「人材の育成」、「商品力の強化」、「マーケット動向の把握」に取り組んでおります。2020年2月期は連結売上高473億円、営業利益51億円、経常利益54億円、当期純利益34億円を数値目標として掲げ、企業価値の更なる拡大に向け、各種施策に積極的に取り組んでまいります。

2020年2月期第1四半期の総括

2020年2月期第1四半期の連結業績は、売上高は111億43百万円(前年同期比0.6%減)、営業利益は12億43百万円(同3.9%増)、経常利益は13億41百万円(同11.4%減)、四半期純利益は8億5百万円(同22.9%減)となりました。事業再編により、当期より持分法による投資利益が発生しな

いため、経常利益と四半期純利益はそれぞれ前年同期を下回りましたが、営業利益は3期ぶりに増益に転じました。

事業別業績については、ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、各種施策が奏功し、プライダルフューリーが好調に推移しました。また、スクラップ&ビルドに継続的に取り組んだことにより店舗収益力が向上しました。加えて、商品開発やプロモーションに磨きを掛け、「4°C」のブランド価値を更に高めていくための施策にも積極的に取り組んでおります。ファッションジュエリーにおいては、「Sakura Collection」をはじめとしたシーズナブルな商品を随時展開いたしました。また、プライダルフューリーでは、新元号に伴う令和婚ニーズを見据え、新モデルの商品やサービスを展開するとともに販売促進活動を強化いたしました。

アパレル事業では、アスティグループは、企画提案力と生産背景を活かした主力得意先との取り組み強化が奏功し、好調に推移しました。(株)アーヂュでは、主力のデイリーファッション事業「パレット」の出店拡大を進めるとともに販促施策の強化に取り組み、好調に推移しました。

第1四半期終了時点では、2020年2月期第2四半期累計期間、通期とも連結業績は当初計画から変更はなく、通期では増収増益の予定です。

第5次中期経営計画の基本方針 (2019年2月期～2021年2月期)

スローガン

挑戦と変革 Challenge and Change 4°Cブランドの価値向上
(「100年企業」、「100年ブランド」を目指して)

事業ビジョン

1. ジュエリー事業

- 商品・販売・サービスの向上による既存店の回復・成長
- 情報技術への対応力強化によるEC事業の拡大
- 海外戦略の再構築

2. アパレル事業

- ODMの企画提案力強化
- 関西地区ドミナント出店によるマーケット拡大

組織ビジョン

1. グループ経営管理機能の強化

2. グループ人材補強・育成の推進

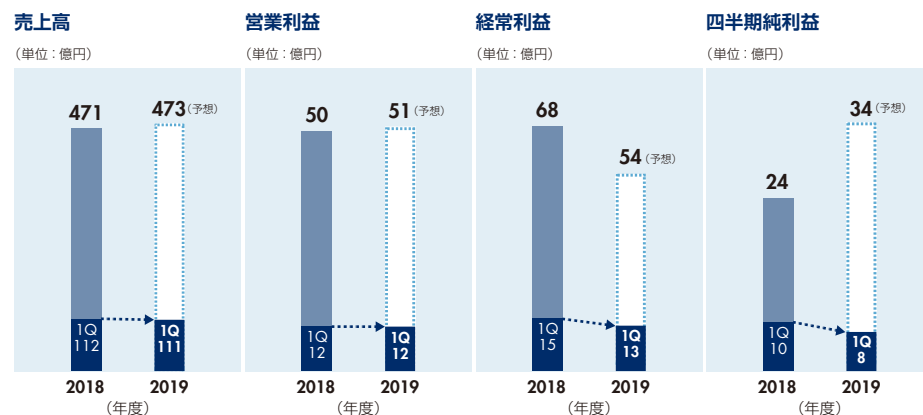
3. ダイバーシティ経営の推進

2020年2月期第1四半期(2019年3月～5月) 連結決算概要

2020年2月期第1四半期連結業績

- 第1四半期の連結業績は、売上高はほぼ前年並み、営業利益では3期ぶりの増益となりました。
- 当期より持分法による投資利益が無くなることから、経常利益、四半期純利益は減益となりましたが、概ね計画通りに推移しています。
- 2020年2月期第2四半期累計期間および通期の連結業績は、当初計画から変更はなく、通期では増収、営業利益も増益となる見通しです。

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
11,143 百万円 (前年同期比 Δ 0.6%)	1,243 百万円 (前年同期比 +3.9%)	1,341 百万円 (前年同期比 Δ 11.4%)	805 百万円 (前年同期比 Δ 22.9%)

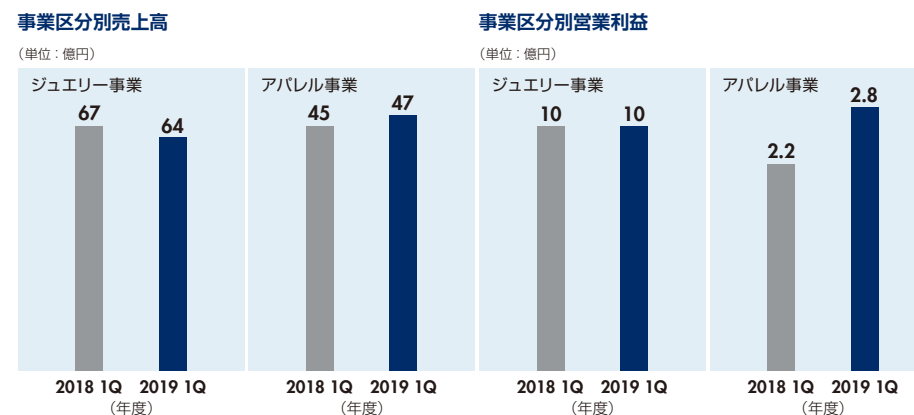


セグメント情報

- ジュエリー事業は減収増益となりました。スクラップ&ビルドにより店舗収益力が向上したことに加え、各種施策に積極的に取り組んだことにより、ブライダルジュエリーが好調に推移しました。
- アパレル事業は増収増益となりました。アパレルメーカー事業における主力得意先との取り組み強化や、デイリーファッション事業における出店拡大や販促施策の強化が奏功し、好調に推移しました。

事業区分別業績	売上高 (単位: 百万円)			セグメント利益 (単位: 百万円)		
	2019年2月期第1四半期	2020年2月期第1四半期	前年同期比(%)	2019年2月期第1四半期	2020年2月期第1四半期	前年同期比(%)
ジュエリー事業	6,672	6,420	Δ 3.8	1,012	1,031	+1.9
アパレル事業	4,543	4,723	+4.0	223	284	+27.4

注1: 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2: 外部顧客に対する売上高を表示しています。



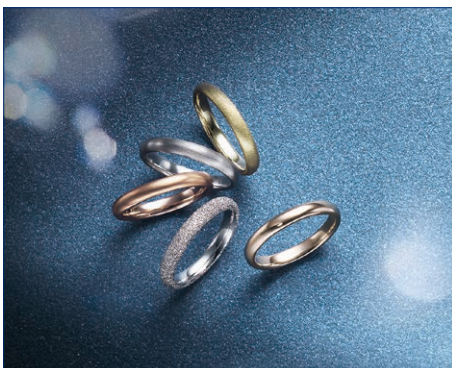
トピックス

「4°C BRIDAL」オーダーメイドの新サービスをリリース

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「4°C BRIDAL」(ヨンドシーブライダル) 専門店では、人気のストレートライン“Pureness”シリーズから新たに、お客様のお好みに合わせてカスタマイズできるサービス“Just for two”を展開しています。素材の種類や、リング幅、テクスチャーをお選びいただき、お二人だけの特別なリングをご用意します。シンプルなデザインだからこそ「4°C」こだわりの着け心地の良さを感じていただけるリングです。ぜひショップで実際のリングをお手に取り、実感していただければと思います。

「4°C BRIDAL」Pureness Collection



「canal 4°C」ピアス展開リニューアル

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「canal 4°C」(カナルヨンドシー) では、人気のピアスイヤリングをより選びやすくするため、ショップの壁面に商品をディスプレイする仕器を新たに導入しました。

お客様が直接ピアスをお手に取り、気軽に耳元に合わせて、ピアス選びをより気軽に楽しんでいただけるようになりました。リニューアルに合わせて、流行の大振りデザインやイヤークフなどの新作も続々発売予定です。



「canal 4°C」ルクア大阪店



「canal 4°C」ピオレ姫路店

「Luria 4°C」“Luria Museum”

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「Luria 4°C」(ルリアヨンドシー) の今シーズンのテーマは“Luria Museum”です。鮮やかなプリントを施したバッグやお財布を“Art”に見立て店頭を彩ります。また、パナマやキャンバス地など夏らしい素材でお作りした、人気のミニ財布や小さめバックも多数をご用意しました。お近くの「Luria 4°C」のショップへのご来店を心よりお待ちしております。

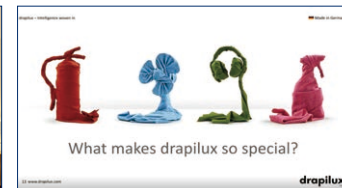
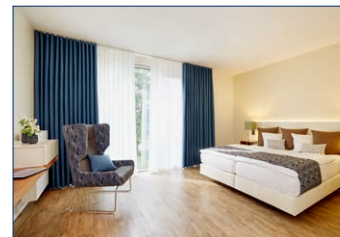


「Luria 4°C」New Collection

施設向け生地インテリア事業

株式会社アスティ

(株)アスティでは、一般家庭用の生地だけでなく、施設向けに使用される機能性の高い生地の輸入販売を行うインテリア事業を手がけています。施設向けにおいては、ドイツに本社のある schmitz textile 社の draplilux (インドア用生地) と swela (アウトドア用生地) の日本総代理店として、優れたデザインと機能を兼ね備えた製品を取り扱っています。



ドイツ schmitz textile 社のインドア用生地(上) drapliluxを使用したインテリア例(左)

「パレット」逆瀬川店オープン

株式会社アージュ

デイリーファッション「パレット」は、関西地区へのドミナント出店を推し進めています。2019年6月12日(水)、兵庫県宝塚市の阪急逆瀬川駅に隣接する商業施設アピア3にてパレット逆瀬川店をオープンしました。今期3店舗目の出店となるパレット逆瀬川店は宝塚大劇場から南に1.2kmに位置し、阪急沿線の近隣店舗にはパレット武庫之荘店、パレットダイエー池田駅前店があります。これからも、地域のお客様の日常を応援するお店として、「私の暮らしにちょうどいい あれもこれもパレット」をコンセプトに、お客様のニーズに応えてまいります。



「パレット」逆瀬川店

IRニュース 第69回定時株主総会のご報告

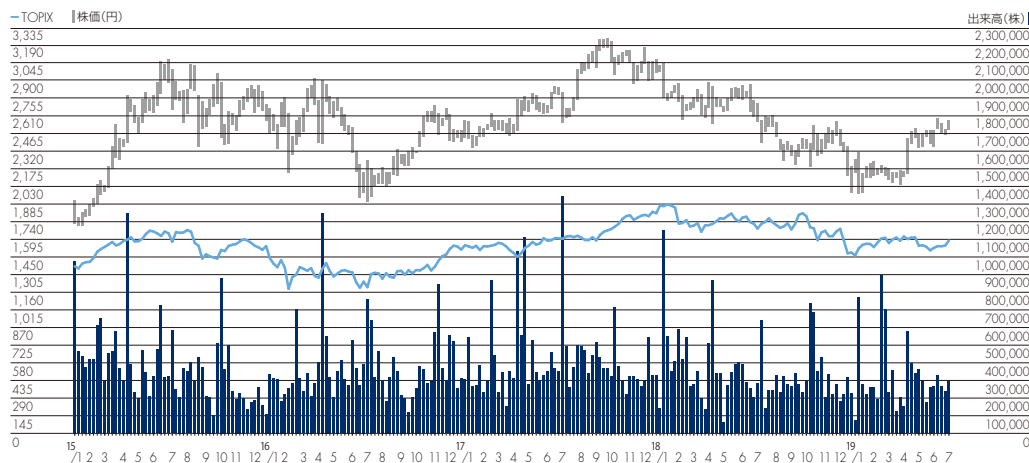
去る2019年5月16日(木)、東京・大崎ブライトコアホールにおいて第69回定時株主総会を開催しました。本年度も、当社グループが取り組んでいる社会貢献活動を紹介したパネルや、2019年2月末時点の株主様を対象とした株主優待品の展示を会場にて行いました。また、本年度より、国際的非営利組織であるRJC (Responsible Jewellery Council :責任あるジュエリー協議会)の認証取得の動画を放映しました。

総会では、スライドとナレーションにより第69期事業報告及び連結計算書類ならびに計算書類の内容を報告しました。

質疑応答では、ご出席いただいた株主の皆様から当社の経営方針や業績概要について活発なご質問を頂戴しました。また、剰余金処分、取締役選任の件等の各議案について承認が決定いたしました。当社は株主総会を株主の皆様との直接的な対話の機会とし、株主様からの貴重なご意見・ご感想を今後の事業活動に反映してまいります。



株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <https://yondoshi.co.jp>

IRお問い合わせ先 TEL: 03-5719-3274 / FAX: 03-5719-3289

経営企画部 E-mail: ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

コーポレートガバナンス・ガイドラインについて

コーポレートガバナンスに対する基本的な考え方や取り組みを体系化したものを「コーポレートガバナンス・ガイドライン」としてまとめ、コーポレートサイトへ掲載しております。当社グループは、健全で透明性の高い企業グループとして社会の信頼と責任に応えてまいります。

URL <https://yondoshi.co.jp/company/governance/>

■ 会社概要 (2019年5月31日現在)

社名	株式会社4℃ホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業
連結子会社	9社


■ 株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法) 当社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。(公告を掲載するホームページアドレス) https://yondoshi.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8008

■ 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1

お問い合わせ先

 **0120-232-711** オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

(ご注意)

- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知おきください。